



4年ぶりに開催「やまっこ祭」



12月に入りました。カレンダーも残すところあと1枚。季節もぐっと冬の装いを感じられます。2学期も残すところあと2週間あまり。まだまだインフルエンザも流行っています。感染症予防等に気をつけ、元気に2学期を締めくくりましょう。

11月25日(土)に4年ぶりに「やまっこ祭」が開催されました。子どもたちは、とても楽しみにしているようで、前日の金曜日から「明日楽しみ」と言っていました。当日は、前日までの天気予報では、真冬の寒気に覆われ大変寒い1日になると心配していましたが、太陽が顔を出したときは穏やかで過ごしやすい日となりました。



子どもたちは、チケットを握りしめて各ブースを回っていました。玉入れゲームや輪投げ、スーパーボールすくいなどたくさん入れたり、すくったりしていました。上手いかなかったときも子どもたちはもちろん、お手伝いいただいていた役員のみなさんも笑顔が絶えない様子でした。

舞台イベントは、4年生から6年生のダンスクラブの発表と3年生と5年生の歌の発表でした。ダンスクラブの人たちは、10月に山崎保育所でダンスを披露していましたが、その時より観客も多く、気持ちよく踊れたようです。



歌では、客にあわせて手拍子をしたり、5年生の時には飛び入りで多くの子どもたちがバックで踊ってくれました。来年もこのように一芸を披露できる場があればと思っています。

校門で立っていると、多くの子どもたちが「楽しかった」と言って帰って行く姿が印象的でした。

最後まで走り抜いた校内マラソン大会

11月28日(火)校内マラソン大会を実施することが出来ました。前日の夕方から雨が降り、開催を少し心配しましたが、無事大会をすることが出来ました。(ただ、5年生の途中に、雨が降ってしまい冷たい思いをさせてしまいました。)

平日ではありましたが、多くの役員さんがコースに立っていただきました。また、保護者のみなさんも、子どもたちの走る雄姿に熱い応援をしていただき、子どもたち

も力がわいたように思います。

マラソンは、「あーしんどい、もうダメだ」「少し歩こう」という自分の中の弱い気持ちと、「最後まで走りきるぞ」「あと一人抜きたい、抜かされないぞ」などスタートからゴールまで気持ちの変化があります。



今回、誰一人途中でリタイアする人がいなかったことが、大変素晴らしいことです。最後まで走りきった子どもたちは、また一つ力を付けてくれたと思います。

愛育会の本部並びに学年委員さんには、「やまっこ祭」では事前の計画から始まり前日の準備、当日の各ブースのお手伝いに後片付け、そして「ミニやまっこ祭」といっろいお手伝いいただきました。校内マラソン大会では、当日だけでなく試走での児童観察にご協力いただき、子どもたちが安全で安心して走り切ることが出来ました。

この2つの行事を通して、本校の学校教育目標の重点である、「支えあい」「高めあい」「つなぎあい」が感じられ、「1を大切にする」や「学びあい」を含めた、「あい」のある、「あい」を大切にしている学校の一端を見ることが出来ました。本当にありがとうございました。

「あい」のある学校の風景



【現場学習 5年】



【学校運営協議会】



【シミュレーション 5年】

活躍してます、山崎小学校の子どもたち



11月18日(土)桃源郷運動公園陸上競技場(紀の川市)周回道路で、第13回桃源郷駅伝競走大会がありました。山崎小学校からは、男女各1チーム出場して、男子5位入賞、女子6位入賞となりました。

保護者の皆様の応援もありがとうございました。